

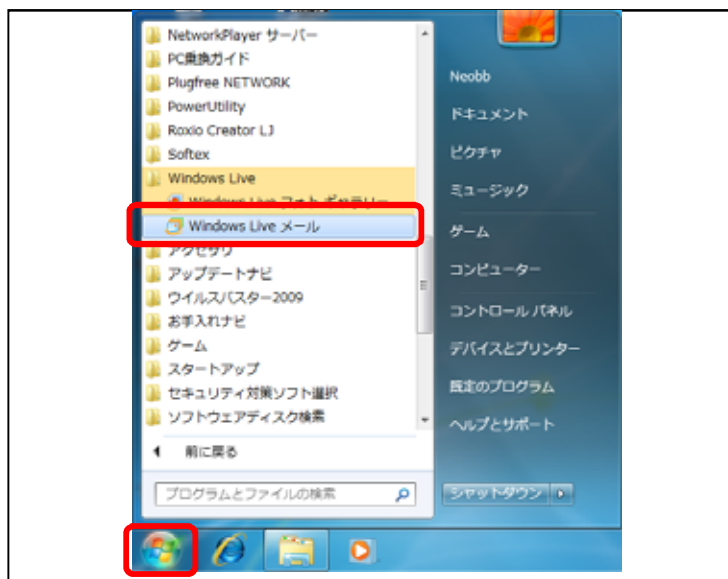
Windows Live メール 2011の設定方法

Windows Live メールを使った電子メール設定を紹介します。

『Windows Live メール2011』は、Microsoft のオンラインサービス『Windows Live』よりダウンロードできます。
※一部メーカーパソコンでは、インストール済みの製品もあります

『Windows Live メール』のダウンロード、インストール等の方法については、MicrosoftのWebページ
＜Windows 7 アップグレード徹底ガイド (<http://www.microsoft.com/japan/windows/windows-7/guide/mail03.mspx>) ＞
に詳しく記載がございますので、ご参照ください。

※URLをクリックするとMicrosoftのWebページへ移動します。紹介するホームページ及びソフトウェアは弊社の提供するものではありません。ご利用の際はお客様の責において実施ください。

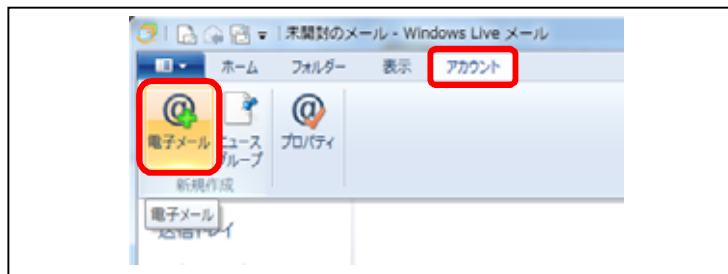


メールアカウントを作成する

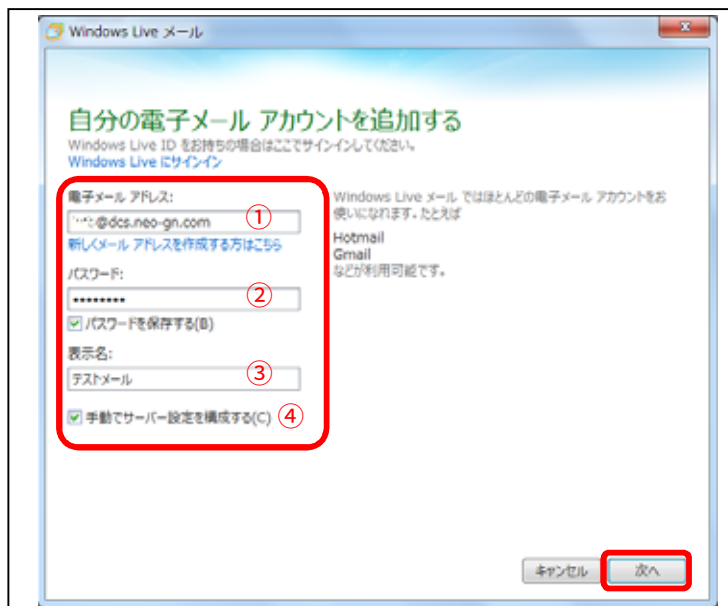
【ご準備いただくもの】
ADSLサービス開通情報通知書

1.  メニューから、＜Windows Live＞
⇒＜Windows Live メール＞をクリックします。

※ 画面例: Windows 7 Home Premium



2. Windows Live メール画面上の＜アカウント＞
ボタンをクリックして、＜電子メール＞をクリック
します。



3. 電子メールアカウント情報を入力した後、
＜次へ＞をクリックします。
 - ① 『メールアドレス』を入力します。
 - ② 『メールパスワード』を入力します。
 - ③ 『表示名』を入力します。
※ 任意の名前で結構です。
※ 『表示名』は、メール送信時に
「送信者」として表示される名前です。
 - ④ ＜手動でサーバー設定を構成する＞に
チェックを入れます。

【注意】

『メールアドレス』、『メールパスワード』は、
＜ADSLサービス開通情報通知書＞に
記載されています。

Windows Live メール2011

4. サーバー情報を入力した後、＜次へ＞をクリックします。

- ① ＜POP＞を選択します。
- ② 『dcs.neo-gn.com』を入力します。
- ③ 『メールアドレス』を入力します。
※@以降を含む全ての文字
- ④ 『dcs.neo-gn.com』を入力します。
- ⑤ 『587』に変更します。
- ⑥ ＜認証が必要＞にチェックを入れます。

【注意】

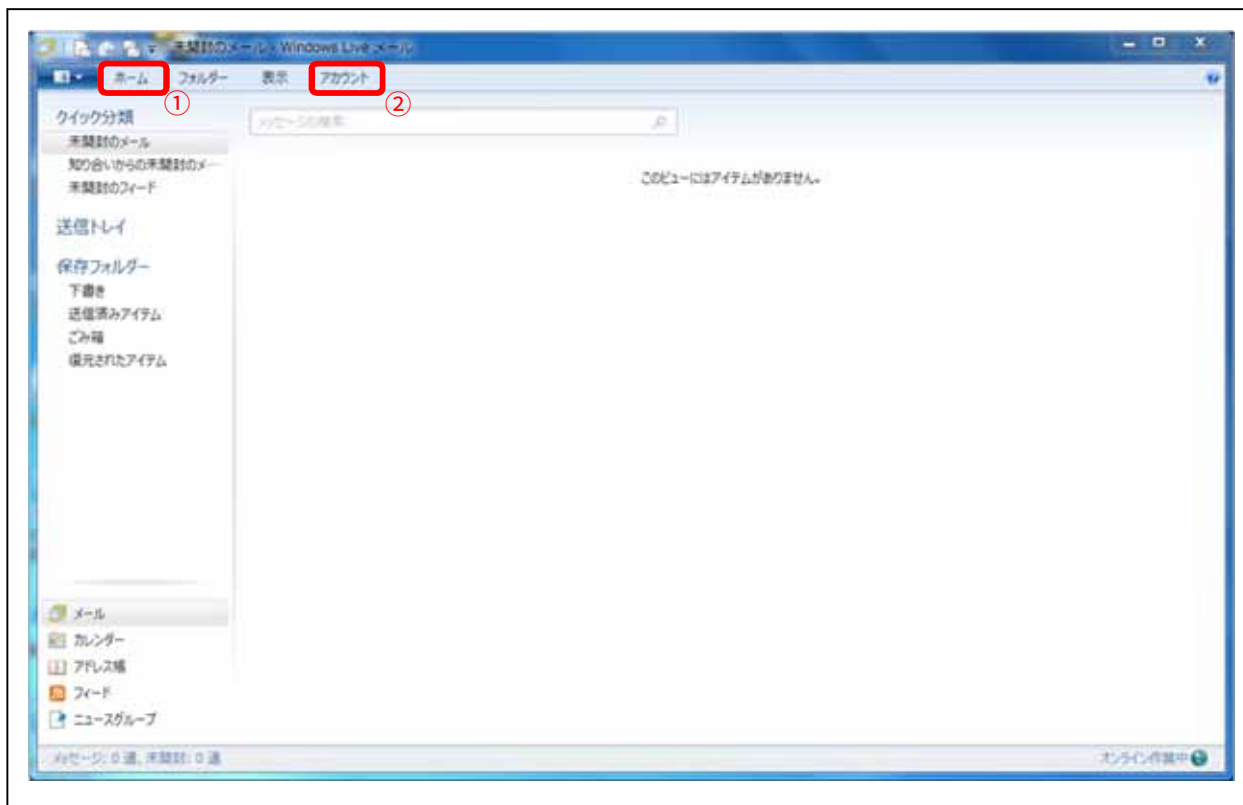
『メールアドレス』は、＜ADSLサービス開通情報通知書＞に記載されています。

5. 設定が完了しました。
＜完了＞をクリックします。

6. Windows Live メール画面上の
＜すべてを更新＞をクリックすると、サーバに
接続します。
※ 接続できない場合は、再度アカウント情報
を確認してください。

※ 「Norton AntiVirus」や「ウイルスバスター」などの
セキュリティソフトをご利用の際、送信メールサーバ
のポート番号を変更した後、メール送信時のウイル
ススキャンが正常に行われなくなる場合があります。
この場合、メール送信時のウイルススキャンを「ポ
ート番号:587」で行うよう、各セキュリティソフトの
設定を変更してください。設定の変更方法につ
きましては各セキュリティソフトの取扱説明書等
をご覧ください。

Windows Live メール2011



[参考] Windows Live メール2011の画面説明

- ① <ホーム>タブ
メールの作成、送受信を行えます。
- ② <アカウント>タブ
メールアカウント情報の追加、プロパティの閲覧、修正を行えます。